



R-CORPORATION

福祉サービス第三者評価 のご案内

随時受け付け！

福祉サービス第三者評価機関
グループホーム外部評価機関
小規模多機能型外部評価機関
介護サービス情報の公表制度
神奈川県指定調査機関



アール・コーポレーション

(株)R-CORPORATION という会社は？

「Rは人と社会を“教育”で結びます」をスローガンに、私共は、福祉・医療に特化した従業員教育研修及び福祉コンサルティングを行なっている会社です。

企業研修と福祉資格講座運営で培ったノウハウを基に組織・人のマネジメント及び福祉・介護・医療・保育

に従事される方々の教育研修を行い、組織の目的と個人

の能力のベクトルを合わせるよう、また、仕事を遂行する為のエネルギーを最大にすることを目的とし、関係先の信頼を得て参りました。教育と評価は表裏一体の関係にあります。組織の実態を把握、分析し、それを人の面に生かすのが“教育”であり、組織の解析の面に生かせるのが「評価」と考えております。実態把握分析からスタートする教育は実に組織を生かすノウハウを持っているということです。「R」では、かながわ福祉サービス第三者評価機構及び横浜市・川崎市の研修を受けた専門の評価調査員の他に福祉業界に従事するスタッフ研修を司る各方面の専門スタッフを配置し、福祉の専門家としての視点で第三者評価にあたり、貴施設へ質の高い評価結果をフィードバック出来ると自負致しております。

福祉サービスに特化した事業展開を行なっておりますR-CORPORATIONに貴施設の評価をお任せ頂ければ幸いと願い、ご案内申し上げます。

代表取締役 倉内エリカ



Rの評価機関としての心得

◆福祉を熟知したスタッフが中立・公正に、貴施設のスタッフの方々、ご利用者、ご家族へのそれぞれのサポーター（支援者）としての心を持ちながら、相手の立場に立った姿勢で真摯に取り組みます。

◆訪問調査の日程は貴施設のご都合に合わせさせて頂きます。また、訪問時は、ご利用者様の日常生活のペースを乱さぬよう訪問させて頂きます。

◆評価はある尺度に対する偏差の幅がありすぎると比較が難しくなります。「R」は横浜市の基準を軸とし、その公平差、標準との基本的な偏りはありません。

◆サービスには「目に見えるサービス」と「目に見えないサービス」の2つがあります。それらを的確に捉え、日々努力しておられる事業姿勢を汲み取りながら、体質改善なる課題抽出及び“リスクマネジメント”の盲点・気づきへと繋げられる評価に努めます。

◆評価後においては、R事業の組織リサーチ実績を生かし、別途、弊社独自の分析にて次期事業計画へと役立てて頂ける付加価値をご提供致します。

目次：

(株)R-CORPORATION という会社は？	1
Rの評価の特徴	1
福祉サービス第三者評価と介護サービス情報の違いは？	2
指導監査要綱の制定が一部改正されました！	2
Rの評価対象分野は？実施地域は？	2
Rでの第三者評価の調査料金は？	2
Rの調査方法及び実施期間は？	3
Rの調査員の姿勢特徴は？	3
評価結果の報告と公表方法	3
編集後記 “Rのかたえくぼ”	4

POINT

●Rは福祉業界に特化した従業員研修を運営実施する教育研修会社です。長年、組織リサーチを行なってきたノウハウを基に的確な評価及びフォローを提供致します。

●第三者評価を行なう意味づけを提供します。

●調査員の質の向上に努めています。

●評価を「点」で終らせず、「線」に繋がるメリットをご提供致します。

◆Rの調査方法及び実施期間は？

●事前準備

- ・スケジュールの確認
- ・事前準備事項、ご依頼項目の打ち合わせ

●事前調査

- ・ご家族アンケート（弊社送付手続き）
- ・管理者による自己評価、事前資料のご提供、後弊社へ提出

●訪問調査 ※貴施設のご要望を承ります

- ・管理者、職員面接
- ・施設設備観察、ご利用者の観察・面談（お食事を共にさせていただきます）

●調査結果のまとめ

- ・調査結果報告
- ・貴施設との擦り合せ調整・公表資料を決定

●公表

- ・WAMNET等へ開示、貴施設へ弊社よりフィードバック+αの分析ご提供



Rは信頼と安心をご提供し、職場内のモチベーションを上げるお手伝いと組織改善の気づきへと、更なる向上に繋がる支援を致します



守秘義務と配慮の徹底

※最短路約10週間

◆Rの調査員の姿勢・特徴は？

- ・かながわ福祉サービス第三者評価推進機構の実施する研修過程を終了し、資格を有した者を調査員としております。
- ・前項、資格に加えて横浜市・川崎市の実施する研修をも併せて終了し、資格を有した者としております。
- ・調査員は、評価項目の各分野の専門のエキスパートを配置し、評価は福祉分野専門資格を有した人材にて検討・分析を行います。
- ・評価調査員は自ら分析は行ないません。調査により明らかになった事実を専門の目で愚直に報告致します。また、「目に見えるサービス」と「目に見えないサービス」をきめ細やかに抽出致します。
- ・最終のまとめをする際には貴施設との整合を図り、公表資料を作成し、ご確認の上、公表の段階を経ます。

「細やかに、貴施設が創造された“サービスの機微”の琴線をお互いに感じあえる姿勢を備えております」

◆評価結果の報告と公表方法

- ・評価結果は貴施設に報告し、双方擦り合せの上、合意の下で公表致します。
- ・「WAMNET」「かながわ福祉情報コミュニティ」及び当社のホームページへの情報開示致します。

※弊社HPは神奈川県及び横浜市第三者評価HPよりリンクされています。

◇かながわ福祉サービス第三者評価推進機構：<http://www.rakuraku.or.jp/hyouka/>

◇横浜市福祉局：<http://www.city.yokohama.jp/me/hukushi/hyouka/index.ht.ml>

◇WAMNET：<http://www.wam.go.jp/>

◇かながわ福祉情報コミュニティ：<http://www.rakuraku.or.jp/rakuraku/1/1.asp>

◇R-CORPORATION：<http://www.r-corp.jp>



R-CORPORATION

〒221-0835横浜市神奈川
区鶴屋町3-30-8
SYビル2F

(横浜駅西口より鶴屋町交
差点の角、横浜地下街立体
駐車場並び)

電話 045 (319)0278 (代)
Fax 045 (319)0268
Email pr@r-corp.jp/
http:www.r-corp.jp

<http://www.r-corp.jp>

～福祉サービスの「質」の向
上にR事業は貢献致します～



<商標：ロゼッタの由来>

1799年の地中海、ナイル川河口の町、「ロゼッタ」で発見された石碑により、偉大なる古代文明の英知が解明されたといえます。未知なる自己発見と自己実現ができる“場所”であるようロゼッタと名づけました。「R」はこのROSETTAを根源としています。そして、キャラクターとしたこの商標のロゼッタは、“貴方自身”・“個”を指し、未知なる可能性への誘いをイメージしています。

◆福祉サービス第三者評価お申し込み・お問い合わせ◆

(株)R-CORPORATIONの評価に関する窓口

電話045-319-0278 (代) まで



(株)R-CORPORATION第三者評価事業部は、

—Rは皆様の社会への代弁者となり、また、ご利用者、ご家族との信頼感の確立と
社会と共に創造される福祉環境向上へのお手伝い出来ることを心から願っております—

“Rのかたえくぼ”

第三者評価が神奈川県に導入されたのは、平成16年度末のことです。神奈川県としては、かながわ福祉サービス第三者評価推進機構という県とは独立した機関を作って展開を開始しました。その後、実績にはバラつきがありますが第三者評価の狙いを一言で言えば「自ら気づくことによる体質改善」にあります。しかし、体質改善は“すぐには”目に見えた成果が期待出来ず、サービスの質の向上といっても現状の継続でこなせる面もあり、これ以上の業務を抱え込むのは・・・と中々評価を受けることに踏み込めない状況にあるのではないのでしょうか。但し、“体質改善”とは先々ジワジワと効いてくるものですから、受審した施設と受審



していない施設では気が付いた時には「質的」に大きな差がついているものです。特に大切なのは、従事される職員のモチベーションのアップです。それは、自己評価を行なうことにより、改めて福祉サービスとは、を問う機会を得、施設を客観的に捉える視点を持てることや、現状のサービスの見直しが図れ、同じ職場内で意見交換が活発に行われる機会は貴重であり、やる気に繋がります。評価の機会が職員のモチベーションのアップの起動となり、ケア、サービスの向上と職員の定着性に繋がるならば、皆様の施設は益々発展するでしょう。人が財産である福祉サービスの世界で、大きな財産が蓄積されること請け合いかと存じます。更なる発展と社会の存在意義の為に組み込まれていられる意味があるかと思ひます。Rも皆様と共に成長させて頂ければ幸いに存じます。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

(M)

お問い合わせ：第三者評価事業部045-319-0278 (代)

R